

真下慶治記念美術館  
Musium  
Violin & 2 Guitars  
concert

演奏予定曲目

ロドリゴ：アランフェス協奏曲 第2楽章

ビゼー：カルメン・ファンタジア

ベートーヴェン：ピアノソナタ第8番「悲愴」他

2019年

11月3日(日)

開演：14時 入場料：一般3000円

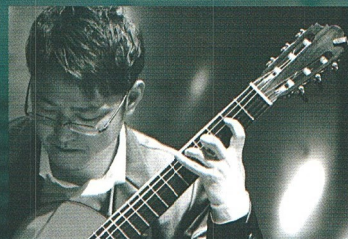
学生1000円

(1ドリンク付き)

最上川美術館 (真下慶治記念美術館)

〒995-0054 山形県村山市大字大湍 1084 番地 1 ☎ 0237 (52) 3195

◆ご予約は、会場 または QR コードから予約フォームへ  
お問合せ ryovnyo@gmail.com (駒込)



◆山下俊輔 ギタリスト・作曲家

高知県出身。桐朋学園大学短期大学専攻科首席で卒業。2006年にギターデュオ「いちむじん」としてメジャーデビュー。現在15枚のCDをリリース。数々のCM、映画、ドラマ、アニメなどに参加。その中でも2010年大河ドラマ「龍馬伝」、映画「沈まぬ太陽」で飛躍的に活動を広げる。作曲家の活動としては、2010年ミサワホームCM曲「かけら」をはじめ、演歌歌手 市川由紀乃、松本梨香他など多くの歌手に楽曲提供を行う。2011年から海外公演を行っておりニューヨーク、ボストン、ロサンゼルス、ボルチモア、メキシコシティ、サンパウロ、サルバドル、台湾などで高い評価を得る。近年は全てジャンルが異なる唯一無二のギターアンサンブルを結成。2017年「小関佳宏×山下俊輔」アルバム「think」発売。2018年志野文音と「Ring The Alarm」NYデビュー。2019年佐藤紀雄と「どっと。」アルバム「A LA CARTE」発売。2019年ソロアルバム「Single molt YAMASHITA No.1」発売。高知龍馬マラソンのテーマ曲や、映画「サムライせんせい」テーマ曲や挿入歌を製作。他、多数起業のCM曲を手掛ける。

◆小関佳宏 クラシックギター奏者・作 編曲家

クラシックギターを佐藤滋氏、永島志基氏、作曲を佐藤弘和氏、ジャズ・ポピュラー理論を稲垣達也氏に師事。クラシックギターの独奏を基本とし、ヴァイオリンやピアノ、チェロなどの様々な楽器や、声楽家、朗読家と共演。国内はもとよりアメリカ、ポルトガル、フランス、香港で演奏を行ってきた。映画や舞台の作曲を手掛ける他、これまでに9枚のアルバムをリリース。編曲家としても高く評価を受け、村治佳織をはじめ多くのギタリストに作・編曲作品を提供している。また「月刊現代ギター」誌にて、コラムとギター独奏用の編曲楽譜の連載を担当するほか、「ギターソロ曲集・久石譲(出版元：現代ギター社)」他、編曲を担当した楽譜も多く出版されている。クラシックギターの可能性を追求すると共に、その魅力を発信し続けている。日本ギタリスト協会会員。日本ギター合奏連盟常任理事。東北福祉大学クラシックギター部講師。Wonder World Works代表。

◆駒込 綾 ヴァイオリン奏者

秋田南高等学校 卒業。山形大学教育学部総合教育課程音楽文化コース 卒業。2002年4月から2011年4月まで、山形交楽四重奏団のメンバーとして研鑽を積む。2015年と2017年に、山形市文翔館議場ホールにてソロリサイタルを開催。現在、フリー奏者として東北各地を中心に活動を展開。室内楽やオーケストラなどのクラシック音楽をはじめ、ジャズやポップスのステージなど、様々なジャンルで活動している。さらには、オーケストラの弦楽器トレーナーとして、後進の指導に力を注いでいる。2019年10月、初ソロアルバム「しあわせのカタチ」リリース。『Trifoglio〜トリフォーリオ』『Boquet de Bijoux』『美寿&綾』『いち、に、の三重奏』『杜の弦楽四重奏団』各メンバー。山形北高等学校音楽科非常勤講師。山形大学フィルハーモニーオーケストラ 弦楽器およびヴァイオリントレーナー。山形市小姓町において、『フェルマータヴァイオリン教室』を主宰。